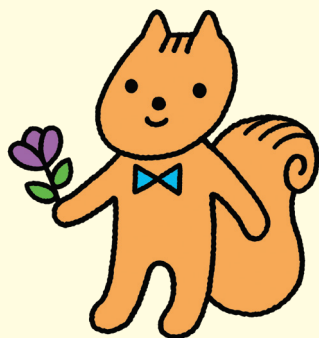


新宿区通所型住民主体サービス事業スタート! 戸山未来・あうねっと記念シンポジウム

第5回東京家政大学女性未来研究所シンポジウム(戸山ハイツの未来の物語をつむごうプロジェクト)



新宿区住民主体サービス 「カフェあうねっと」で、 地域のきずな!

カフェ
あうねっと
誕生 毎週
土曜

6/24^① 13:00～ 会場: 戸山シニア活動館1階 多目的ホール
16:00 (新宿区戸山2-27-2)
●参加費無料 ●定員100名(要申込) ※裏面をご覧ください

住民発「戸山未来・あうねっと」が、2018年5月より新宿区通所型住民主体サービス「カフェあうねっと」をスタート! 介護保険の総合事業B型(住民主体型)ですが、それって何? この制度に関ったご本人、実践者からお話を聞いて、み～んなで考えてみませんか?

お祝い
講演



「いまこそ地域のきずな」

樋口恵子 所長

東京家政大学
女性未来研究所
所長

少子高齢化、介護、女性の生き方にメッセージを発信。最近の著書に『その介護離職、おまちなさい』潮新書(2017)

応援
講演



「総合事業のねらい」

服部真治さん

一般財団法人
医療経済研究機構研究部
主任研究員
さわやか福祉財団
研究アドバイザー

2014年、厚生労働省で総合事業のガイドラインの作成から普及までを一貫して担当。現在も普及のために全国を飛び回っている。

実践
講演



「新しい支え合いの
地域づくり」

佐藤智彦さん

北海道池田町
社会福祉協議会
事務局長

北海道池田町は人口6900人で高齢化率40%(戸山ハイツみたい!)。住民主体の助け合い事業も盛んで、要介護・要支援の認定率が下がるという成果をあげている町です。その秘訣を聞いてみます。

シンポジウム
コーディネーター



秋山正子さん

「暮らしの保健室」
室長
「マギーズ東京」
共同代表

新宿区で20年以上にわたり訪問看護事業を実践。2011年戸山ハイツ33号棟に「暮らしの保健室」を開設。一昨年4月「看護小規模多機能ミモザの家」、10月「マギーズ東京」を豊洲にオープン。

みんなで楽しく「ふまねっと運動」! シンポジウムのあと、「カフェあうねっと」でやっている「ふまねっと運動」を行ないます。ご参加ください。(15:30頃～、裏面参照)

共催: 戸山未来あうねっと / 東京家政大学女性未来研究所 / 暮らしの保健室